

2025 年度 長岡大学シラバス

授業科目名	英語ⅢC (English ⅢC)					担当教員	池 優子 (イケ ユウコ)	
2020-23 年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	知識定着・確認型 AL 資格対応科目
	2011-0-31-013	教養科目	必修	2 単位	3 年次	通年		
2024-25 年度 入学者(24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	知識定着・確認型 AL 資格対応科目
	2411-0-31-011	教養科目	必修	2 単位	3 年次	通年		

① 授業のねらい・概要					
長岡大学での留学生が身近にいる環境において、あるいはアルバイト先で海外からの旅行者などとコミュニケーションをとる手段として、英語は有効なものの中の一つである。旅行英会話の学びや演習を通して、他者の意見や考え方を受け止め、理解するとともに、自分の意見や考え方をわかりやすく他者に伝えることができる姿勢を養うことを目的とする。					
② ディプロマ・ポリシーとの関連					
コミュニケーション能力					
③ 授業の進め方・指示事項					
本授業は、テキストに提示される海外旅行での各場面に沿っての会話、キーフレーズのリスニング、必要書類のリーディング、重要単語の小テストなどを行う。学びの主体が学生となるよう各テーマに関連するワークをする。					
④ 関連科目・履修しておくべき科目					
英語Ⅰ・Ⅱ					
⑤ テキスト(教科書)※授業で使用する。					
Diane H. Nagatomo・村瀬文子(2016) 「Simply Traveling」 金星堂					
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。					
⑦ 担当教員からのメッセージ(昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)					
以下はアンケートより抜粋。「英語は苦手だが、旅行のとき英会話ができたらいいと思う」「社会人になってからも英語は必要だと思う」ということから、興味を持って取り組んでもらえる英語授業を目指したいと思います。					
⑧ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安					
(i) リーディング: 英文を読み、表示されていることを正しく読み取ることができる。 (ii) ライティング: トピックに関連する英語の意味を理解し、英作文できる。 (iii) スピーキング・リスニング: 場面ごとの会話を聞いて、内容を理解し、英語の質問に英語で答えることができる。					

⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	B	C	D
評価項目	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) リーディング	英文を読み、表示されていることを正しく読み取ることができる。	英文を読み、単語を調べながら表示されていることを正しく読み取ることができる。	英文を読み、翻訳アプリを使えば言われていることを正しく読み取ることができる。	英文が概ね読め、翻訳アプリを使えば表示内容を読むことができる。	英文を読めず、言われていることを正しく読み取ることができない。
(ii) ライティング	トピックに関連する英語の意味を理解し、正しく英作文できる。	トピックに関連する英語の意味を概ね理解し、2～3文の英作文ができる。	トピックに関連する英語の意味を調べながら理解し、例文を見ながら英作文できる。	トピックに関連する英語の単語の意味を理解し、翻訳アプリを使えば英作文できる。	トピックに関連する英語の意味を理解できず、英作文できない。
(iii) スピーキング・リスニング	場面ごとの会話を聞いて、内容を正しく理解し、英語の質問にふさわしい英語で答えることができる。	場面ごとの会話を聞いて、概ね内容を理解し、英語の質問に2語文の英語で答えることができる。	場面ごとの会話を聞いて、内容を正確には理解できないが、英語の質問に英単語で答えることができる。	場面ごとの会話をあまり聞き取れず、内容を正確には理解できないが、英語の質問にジェスチャーで答えることができる。	場面ごとの会話を聞きとれず、内容を理解できず、英語の質問に英語で答えることができない。

⑩ 学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	60%	30%		10%			100%
(i) リーディング	30%	10%					40%
(ii) ライティング	30%	10%					40%
(iii) スピーキング・リスニング		10%		10%			20%
フィードバックの方法	小テストは解答と解説、プレゼンテーションは評価表記入						

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）	
1	オリエンテーション・travel opinion 世界の国々	復習：行ってみたい国を探す、予習：自己紹介を考える	90 分
2	Chapter 9: Making small talk / 自己紹介の表現	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
3	Chapter 1: Preparing for the trip ・パスポート	Chapter1, 9 の復習（単元小テストの予習）	90 分
4	Review quiz 1, 9 ・Chapter 2: On the airplane	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
5	Chapter 2: On the airplane / 助動詞	Chapter 2 の復習（単元小テストの予習）	90 分
6	Review quiz 2 ・Chapter 3: Arrival	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
7	Chapter 3: Arrival ・Chapter 4: Banking	Chapter 3 の復習（単元小テストの予習）	90 分
8	Review quiz 3 ・Chapter 4: Banking	Chapter 4 の復習（単元小テストの予習）	90 分
9	Review quiz 4 ・Chapter 5: Checking into the hotel	Chapter 5 の復習（単元小テストの予習）	90 分
10	Review quiz 5 ・Chapter 6: Hotel	Chapter 6 の復習（単元小テストの予習）	90 分
11	Review quiz 6 ・Chapter 8: Sightseeing	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
12	Chapter 8: Sightseeing / entertainments	Chapter 8 の復習（単元小テストの予習）	90 分
13	Review quiz 8 ・Chapter 8: Presentation の準備	プレゼンテーションの準備	90 分
14	Chapter 8: Presentation	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
15	前期のまとめ、総復習	前期試験の予習	90 分
16	Talking about the vacation	夏休みについて課題作文	90 分
17	Chapter 7: Let's eat!	Chapter7 の復習（単元小テストの予習）進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
18	Review quiz 7 ・How to order	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
19	Chapter 10: Shopping	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
20	Chapter 10: Shopping / 可算、不可算名詞	Chapter10 の復習（単元小テストの予習）	90 分
21	Review quiz 10 ・Chapter 11: Feeling sick	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
22	Chapter 11: Feeling sick	Chapter11 の復習（単元小テストの予習）	90 分
23	Review quiz 11 ・Chapter 12 Getting around	進出単語の復習、知らない単語の予習	90 分
24	Chapter 12 Getting around / 場所を表す前置詞	Chapter12 の復習（単元小テストの予習）	90 分
25	Review quiz 12 ・Chapter 13: Checking out	Chapter13 の復習（単元小テストの予習）	90 分
26	Review quiz 13 ・Chapter 14: Heading home	Chapter14 の復習（単元小テストの予習）	90 分

27	Review quiz 14 ・Chapter 15 : Talking about your trip	Chapter15 の復習（単元小テストの予習、自分の旅行プランを考え下書きする	90 分
28	Review quiz 15 ・Chapter 15 : Presentation の準備	プレゼンテーション原稿を仕上げる	90 分
29	Chapter 15 : Presentation	自己評価表に記入する	90 分
30	後期のまとめ、1 年間の総復習	後期試験の予習	90 分

⑫ アクティブラーニングについて			
知識定着・確認型 AL を採用する。			

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目			
実務経験の概要			
実務経験と授業科目との関連性			